

指定管理者に関する第三者評価シート

1 施設の概要

(評価実施年度：平成 30 年度)

施設の名称	東大阪市立産業技術支援センター	指定期間	27	年度～	31	年度
		選定方法	公募			
		指定管理者名	公益財団法人 東大阪市産業創造勤労者支援機構			
所管部課名	経済部モノづくり支援室	評価機関名	株式会社ブレインファーム			
施設の設置目的	中小製造業等に対する技術支援等により、産業の育成及び振興を図るため	主な事業	施設、設備の維持管理 技術相談・指導事業 機器等の利用の促進			
設置時期	平成 9 年度					
主な料金体系 (有料・無料等)	有料。減免制度あり。					

2 管理運営状況等

年度	実績						今年度(予算)		次年度(見込)	
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
供用(開館)日数	273	274	276	-	-	-	-	-	-	
収支状況 (千円)	収入総額	67,720	67,387	65,710	67,687	69,663				
	指定管理者委託料	52,166	52,607	52,645	53,027	54,875				
	利用料金収入	0	0	0	0	0				
	自主事業収入	905	816	878	800	800				
	その他収入	14,649	13,964	12,187	13,860	13,988				
	支出総額	65,828	66,708	63,570	67,687	69,663				
	人件費	29,355	29,382	30,065	29,416	29,943				
	施設維持管理費	31,535	30,415	27,074	32,214	32,922				
	事業費	4,938	6,911	6,431	6,057	6,798				
	その他支出	0	0	0	0	0				
収支差額	1,892	679	2,140	0	0					

3 第三者評価の総括

仕様書等の基準を超えて優良な場合は「S」
 仕様書等の基準通り実施された場合は「A」
 仕様書等の基準を下回り、一部に不備が見られる場合は「B」
 管理運営上不適切な部分があり、改善が必要な場合は「C」

評価の観点	第三者評価(評価できる点や要改善事項)		
	個別評価 S A B C	指定管理者に対する 主な意見	施設担当課に対する 主な意見
有効性 施設の設置目的が十分に達成出来たか？	A	講習やイベントの参加者の満足度も高く、アンケートなどから出てきた要望については、週一回の技術員によるミーティングで随時話合われ、改善につなげられていることは高く評価できる。 ただし、機器利用技術講習会など一部の事業については、当初の事業計画に比べ、実施回数が少なくなっている点は改善が望まれる。また今後は講習やイベントの参加者だけでなく、一般の利用者にもアンケートを実施し、要望を確認し、更なる改善に役立てて頂きたい。	年度の事業計画書を確認する際は、応募当初の事業内容とも比較し、内容・回数などを協議して頂きたい。
効率性 経費の低減等の効果があったか？	S	施設の特徴として電気代が経費の中で大きな割合を占める中、関西電力の契約内容を見直し、年間約200万円、光熱水費の約11%の費用削減効果を生み出したことは高く評価できる。また法人のその他事業との相乗効果も高く、法人全体のノウハウを活用し、施設利用者へのサービスが向上している。	電気代を含めた光熱水費の費用低減効果を、今後確認して頂きたい。
適正性 公の施設に相応しい適正な管理運営が行われたか？	C	施設の維持管理については、仕様書の通り適正に実施されている。 しかしながら避難訓練の未実施や緊急時の対応の職員への周知などについて改善が求められる。また避難訓練の未実施などについては毎年の行政のモニタリングでも指摘をされているが、対応がなされていない。この点については早急な改善が望まれる。	毎年のモニタリング結果についての指定管理者へのフィードバックの方法の見直しや、指摘事項の対応確認を必ず行うことが求められる。
継続性 財務状況 財務健全性が確保され、適正な会計処理が実施されているか？ 労務管理状況 職員の労働環境整備に向けた適切な取組みが実施されているか？	B	指定管理者としての財務の健全性については問題ない。会計処理についてもルールに基づき運用されている。 指定管理事業と自主事業の会計が独立していない点については改善が必要である。	引き続き事業報告書などで財務状況を確認して頂きたい。
	B	職員の実際の勤務時間についての記録がない点については早急な改善が望まれる。	職員の出勤時間、退勤時間管理については確認をして頂きたい。
今後期待される点や その他特記事項	最終評価 B	事業内容については、講習参加者等の要望を取り入れ、創意工夫が認められる。今後は広く利用者の意見を収集し、利用者数を増加できるように更なる取組みを期待する。避難訓練については早急に変更して頂きたい。	